

地域社協だより

木川 第61回 木川敬老会

平成23年10月16日(日)爽やかな秋晴れの中、木川小学校講堂にて第61回木川敬老会を開催いたしました。昨年は、例年にない猛暑の為、熱中症などの健康面を配慮し、敬老会の開催を断念いたしました。

今年は、敬老の日より1カ月延ばして、10月の開催となりました。

町会の役員、班長の協力を得て、1341人(70歳以上)に招待状をお渡ししました。記念品に木川小学校全児童から「敬老のお祝いと登下校の見守りのお礼など」がつづられた、お手紙が添えられていました。

式典には、金谷区長はじめ、来賓の方々から敬老のお祝辞をいただき、金婚式を迎えられたご夫婦に区長より記念品の贈呈をしていただきました。

演芸の部では、木川老人クラブの新舞踊、カラオケの方々の日ごろの練習の成果を披露。また、地域の有志の方、児童が合唱、舞踊、演奏などで会を盛り上げて下さいました。



満員の会場で、参加者の方々、お世話下さった役員、地域の方も最後に恒例の万歳三唱。昨年の分も、バンザイ!

西中島防災訓練・避難所開設訓練

西中島

西中島地域では大阪市危機管理室と淀川区役所の指導の下に西中島連合振興町会・西中島地域社会福祉協議会・各種団体が協力して、10月23日(日)午前9時より西中島小学校において地域住民懇談会の一環として、防災訓練と避難所開設訓練を実施しました。今回は初めての訓練でしたが、金谷区長様をはじめ淀川区役所と淀川消防署の関係者、そして地域住民約450人が参加しました。

当日の訓練では朝9時に震度6~7の大地震が発生し、地域が大きな被害を受けていることを想定して開始しました。まず、各町会で安否確認をした後、収容避難所である西中島小学校に避難を開始し、全町会の避難は想定よりも早く10時頃に完了しました。

その後、参加者を三班に分けて淀川消防署の指導でロープ結索・水消火器・人工呼吸の訓練を体験しました。また、食糧部の皆さんによりアルファ米の炊き出しがあり、参加者全員に配布しました。

今回の防災訓練の経験を生かして今後も地域住民の皆さんと協力して防災の取り組みを進めていきます。



宮原地域30周年記念事業

宮原

平成23年6月18日(土)、国歌、大阪市歌が講堂全体に響き渡り「皆さん、今日は宮原小学校の創立30周年をお祝いする会です」福岡みね子校長先生のお話から、宮原小学校創立30周年記念式典が始まりました。30年にちなんだ子ども達の呼びかけ、合奏スペシャルイベントと大いに盛り上がりました。宮原小学校は、宮原地域と共に30周年を迎えました。その記念事業として地域学習教材「私たちの宮原」を刊行し、航空写真入り下敷き、30周年広報誌をPTA、はぐくみと共に発行しました。地域から子ども達に記念品、おまんじゅうが贈られました。

午後からは、大阪ガーデンパレスに場所を移し、宮原小学校・宮原連合・宮原社会福祉協議会の創立30周年の祝賀会が行われました。初代校長、歴代校長、現職員を含めた学校関係者、地域創設時代から苦勞と共に地域振興に心血を注がれた方々をはじめ地域関係者、区関係諸団体代表はじめ来賓の方々、150名を超える参加者の盛大な会となりました。会場は昔話に花が咲き、終始和やかなムードですすめられました。楽しさとぬくもりにつつまれたあっという間の2時間でした。

30年の伝統と歴史から「よりよい地域を」「よりよい学校を」という、学校・地域の願いにより40年、50年とさらに成熟したコミュニティとして発展していく、そのようなことを予感させる、よき30周年記念事業でした。



第4回住民懇談会の開催

神津

神津地域では10月30日「大震災に備えて」をテーマに第4回住民懇談会を開催しました。

関係機関・団体の方々のご参加をいただき、地域住民95名が、意見交換をしました。

1. 十三駅周辺での帰宅難民問題。
 2. 避難困難な高齢者の援助、避難経路の確保等。
 3. 独居高齢者の安否確認は。
 4. 自分たちで何が出来るか。
 5. 避難指示等の伝達方法は。
- 等々の意見が提起されました。

発表会の後、市民協働課防災担当者より、自助・共助・公助の話があり、「災害の範囲が広すぎると、助けを求める人が居ても行けない確率が高い。災害時には自分の命は自分で守る。これが最も重要です。次にご近所で助け合う。避難所での生活の為避難所運営委員会を考えていただければと思います。大津波警報が出た場合、避難勧告が発令されサイレンで知らされるが、テレビ等でも積極的に情報を取り、すみやかに避難所等への避難を開始してください。」

最後に、神津小学校 児島校長先生より、「神津小学校が避難場所になります。講堂は耐震工事を完了しています。機材類・水・缶詰、日用品・毛布等を備蓄しており、津波の際は、4階音楽室と図工室が避難場所で、講堂と他の屋上も避難出来る。一人でも多くの方の命が救われるように、力になりたい。」と結ばれました。

今後の取り組むべき方向性の一端が示されたと思います。今後も話し合いを通じて議論を深めて参ります。



よどかわ クロスワードパズル

1,7		2	れ		3
				8	☆ ☆
9	☆		こ		
				10	6
4,11			5		
☆					
		12		ち	☆

タテ、ヨコのかぎをヒントに、マスをうめてください。次に、☆印の文字をならべかえてひとつの言葉地完成させてください。正解者の中から抽選で10名の方に、図書券を差し上げます。

- <タテのかぎ>
1. 2011年を象徴する漢字一文字、○○○
 2. リスクに注意して、○○○信託
 3. 目標は10%以上です
 4. 「土俵」「まわし」と言えば…
 5. 固体、液体、○○○
 6. メッセージを届けます、○○○○鳩

- <ヨコのかぎ>
7. 健康維持やダイエット、目的は様々です
 8. 朝一番、○○○列車
 9. 女子サッカー日本代表、○○○○○ジャパン
 10. 冷え込む夜には恋しくなります、熱々の○○○
 11. ごく短い、簡単な劇
 12. 温かい心で相手の話を一生懸命に聴くこと

解答と区社協だよりに対するあなたのご意見、住所、氏名、年齢、性別を必ずお書きのうえ、下記までお送りください。
〒532-0005 淀川区三国本町2-14-3
淀川区社会福祉協議会
社協だより担当 まで。(3月15日到着分まで有効)

第39号 よどかわクロスワードパズルの答え
あまのかわ

善意銀行だより

善意銀行は、区民の皆様や、団体・会社のご寄付をお受けして、淀川区地域福祉推進のために有効に活用させていただいております。なお、善意銀行への寄付金は税法上の控除の対象になります。

平成23年6月~12月末日までの預託をいただいた方は次のとおりです。ありがとうございました。(敬称略・順不同)

<金銭のご寄付>

横山新聞舗、染川佑子、フォスター電機株式会社、淀川区民生委員児童委員協議会、新東三国地域社会福祉協議会、飼田義治、三津屋商店街振興組合、十三本町商店街振興組合、十三元今里商店街振興組合、区商連女性部長後藤とみ、十三トミータウン、十三栄小町商店会、第49回淀川区民親善チャリティゴルフ大会、淀川区商店会連盟、社会医療法人協和会職員一同、十三寄席断のにぎわい、吉村雅子、大阪府明るい社会作り運動推進北摂協議会、淀川遊技業組合、淀川明るい社会づくり運動、十三信用金庫信和会、匿名4件

<物品のご寄付> 明治安田生命大阪西支社大阪北第四…タオル
匿名…食料品他

